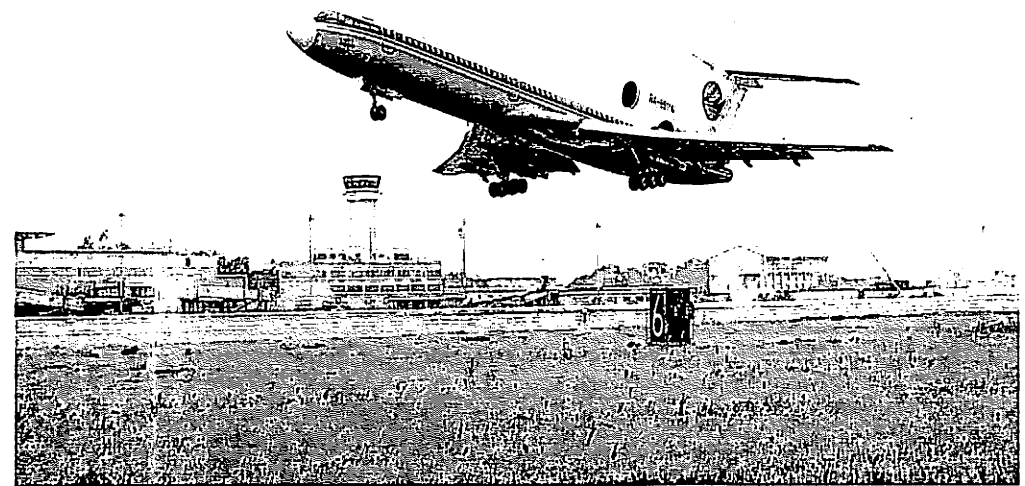
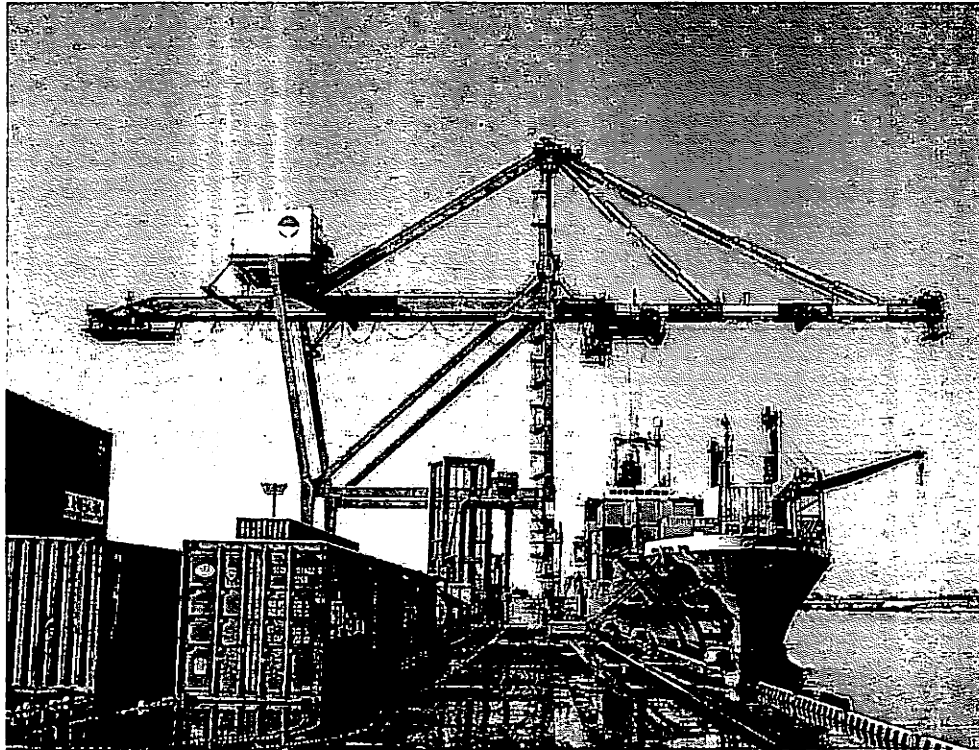


港 灣 空 港 課



港 湾

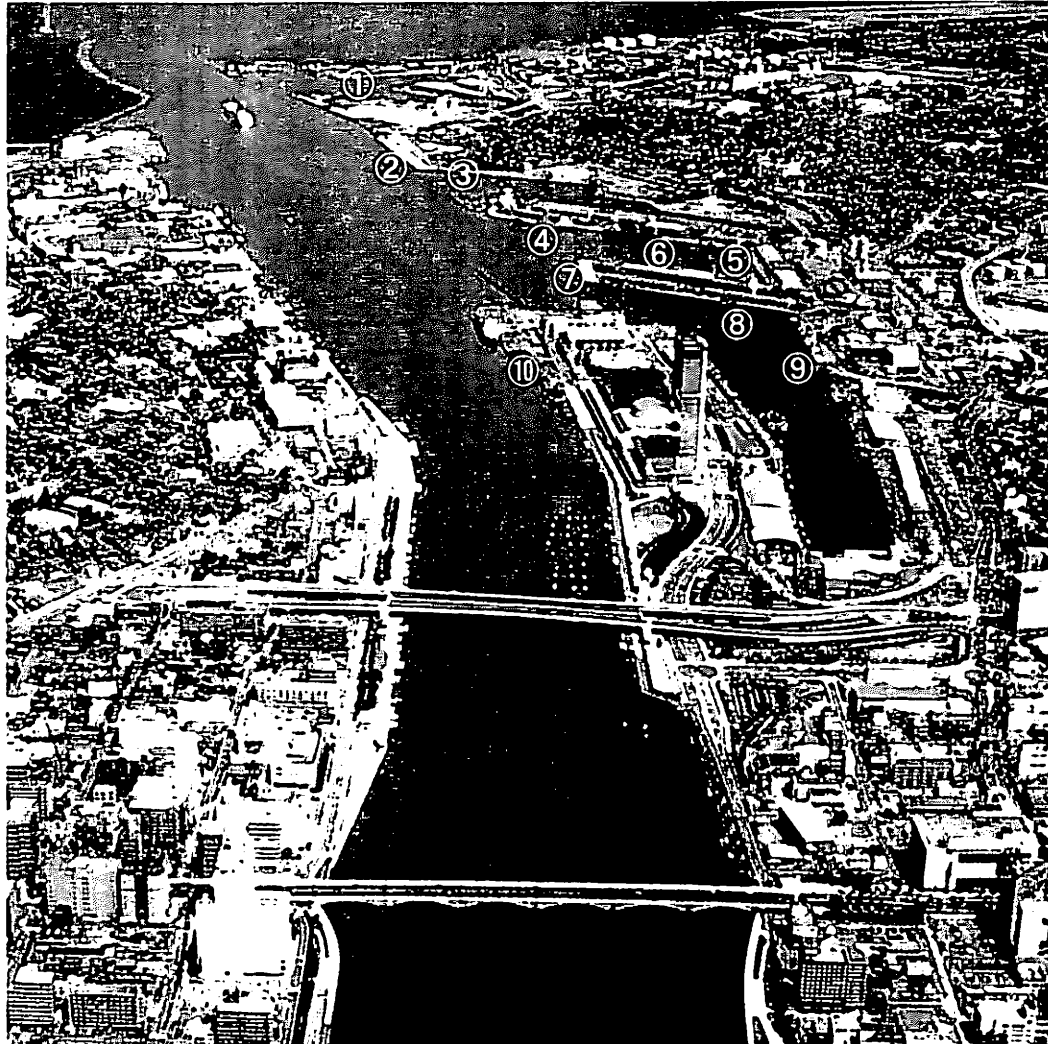
1 新潟港の沿革

- 元和2年（1616年）長岡城主堀直寄によって港町としての基礎が築かれる
 寛文11年（1671年）河村瑞賢により西廻り航路の寄港地に指定
 明治元年（1868年）新潟港が五港（函館・新潟・神奈川・兵庫・長崎）の一つとして開港
 明治29年（1896年）西突堤の建設工事開始
 明治42年（1909年）大河津分水事業の工事開始（1922年通水）
 大正4年（1915年）市営により県営ふ頭地区の修築工事開始（1926年完成）
 大正12年（1923年）新潟臨港会社により臨港ふ頭地区の築港工事開始（1926年完成）
 昭和4年（1929年）日満航路開始 対岸貿易の門戸として栄える
 昭和26年（1951年）重要港湾に指定
 昭和27年（1952年）航行安全宣言
 昭和30年（1955年）海岸決壊 地盤沈下が激しくなる
 昭和38年（1963年）東港区建設工事が太郎代地区において開始
 昭和39年（1964年）関屋分水路事業の工事開始
 新潟地震発生 港湾施設も壊滅的被害をこうむる
 昭和42年（1967年）特定重要港湾に指定
 昭和44年（1969年）東港区開港
 昭和47年（1972年）関屋分水路通水
 昭和55年（1980年）外航コンテナ船就航（トランスシベリアコンテナ航路）
 昭和56年（1981年）万代島ふ頭 旅客上屋等が完成・供用開始
 昭和58年（1983年）東港区LNGバース供用開始
 昭和59年（1984年）東港区重量物荷役機械（ガントリークレーン）供用開始
 内航コンテナ定期航路（日本海ライン）就航
 昭和61年（1986年）新潟港港湾計画改訂（6月）
 昭和62年（1987年）東港区コンテナヤードの上屋が完成・供用開始
 昭和63年（1988年）東港区東ふ頭に－14m岸壁が完成（－13mで供用）
 台湾、香港、韓国を結ぶ東南アジアコンテナ航路開設
 韓国釜山港との間に釜山航路開設
 平成2年（1990年）東港区中央ふ頭に－13m岸壁が完成・供用開始
 平成4年（1992年）新潟港とウラジオストク港の間で姉妹港協定締結
 平成5年（1993年）新潟～ウラジオストク客船航路開設
 平成6年（1994年）新潟ポートセンターが東港区に完成
 平成7年（1995年）大連、天津、上海を結ぶ中国航路開設
 日本海側唯一の中核国際港湾として位置づけられる
 東港区西ふ頭にガントリークレーン2号機完成
 平成8年（1996年）新潟港が国から輸入促進地域（FAZ）の指定を受ける（3月）
 新潟港と大連港の間で友好港協定締結（6月）
 東港区西ふ頭に国際海上コンテナターミナルが供用開始（暫定－12mで供用 9月）
 東港区西ふ頭にガントリークレーン3号機完成
 平成9年（1997年）新潟東港コンテナターミナル管理棟完成（11月）
 平成10年（1998年）東港区西ふ頭地区にFAZ施設の定温蒸蒸庫と定温庫が供用開始（4月）
 平成11年（1999年）北朝鮮、韓国、新潟を結ぶ北東アジア航路開設（8月）
 平成12年（2000年）新潟港港湾計画改訂（7月）
 「新潟みなとトンネル」貫通（8月）
 平成13年（2001年）北米東岸航路開設
 平成14年（2002年）「新潟みなとトンネル」、「柳都大橋」供用開始（5月）
 平成15年（2003年）万代島地区に「朱鷺メッセ（コンベンション複合施設）」が開業（5月）
 平成16年（2004年）東港区に大型エックス線検査装置を配備（3月）
 東港区西ふ頭にガントリークレーン4号機完成
 平成17年（2005年）「新潟みなとトンネル」全線開通（7月）
 「市道中央3－176号線（海岸道路）」開通（7月）
 平成18年（2006年）東港区ガントリークレーン強風により倒壊（11月）
 平成19年（2007年）東港区臨港地区指定（3月）

2 港湾施設

港図-1

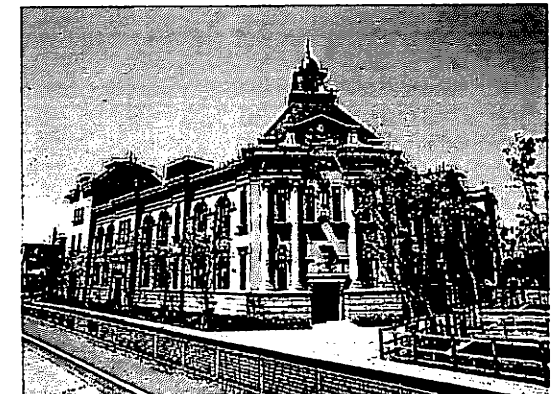
新潟港西港区



港表-1

主要係留施設一覧

番号	名称	延長 m	水深 m	バース数
①	臨港ふ頭(民営)	1,657	-8.0~-11.0	8
②	山の下ふ頭北側岸壁	330	-9.0	2
③	山の下ふ頭南側岸壁	260	-7.5	2
④	北ふ頭岸壁	427	-7.5~-9.5	3
⑤	東ふ頭岸壁	231	-7.5	2
⑥	中央ふ頭北側岸壁	294	-9.5	2
⑦	中央ふ頭先端岸壁	137	-7.5	1
⑧	中央ふ頭南側岸壁	307	-7.5	2
⑨	南ふ頭岸壁	288	-7.5	2
⑩	万代島岸壁	1,003	-5.5~-7.5	8



港図-2

新潟港東港区



港表-2

主要係留施設一覧

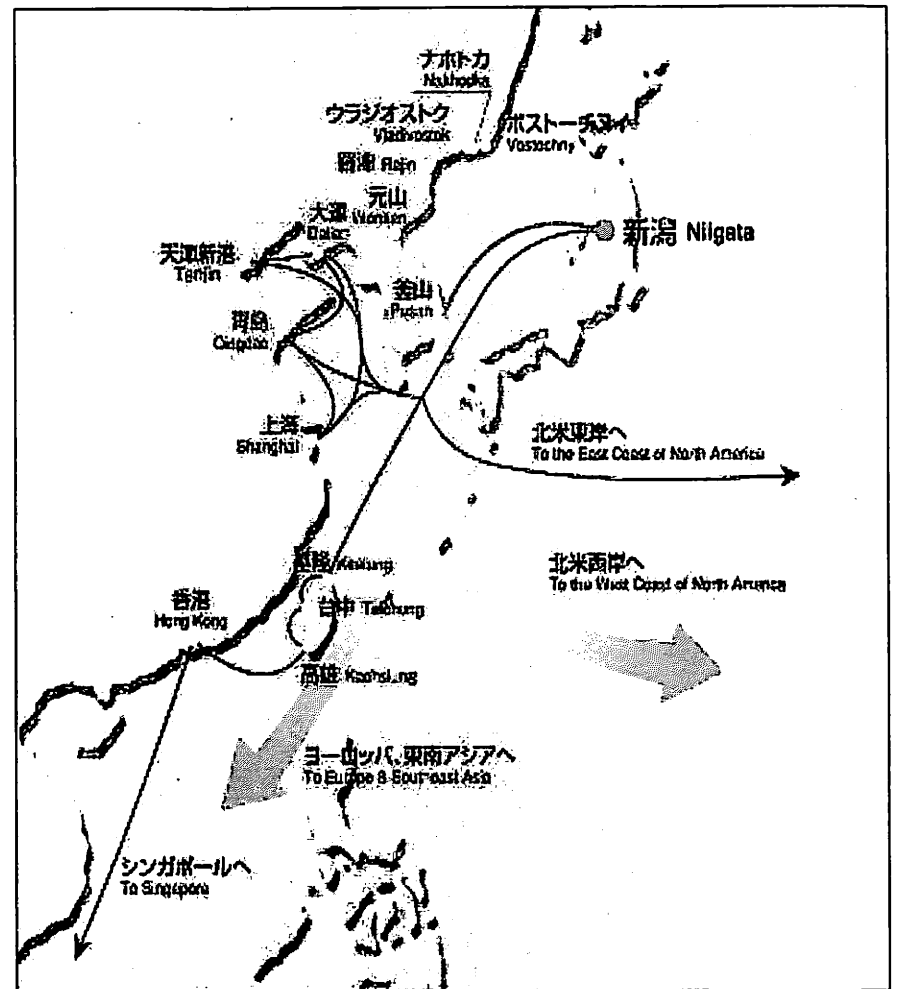
番号	名称	延長 m	水深 m	バース数
①	新潟LNGバース(民営)	ドルフィン	-14.0	1
②	東3号棧橋	ドルフィン	-13.0	1
③	東1号棧橋	ドルフィン	-13.0	2
④	西1号～3号棧橋	776	-7.5	6
⑤	中央ふ頭西岸壁	232	-13.0	1
⑥	全農バース1号～2号岸壁 (民営)	457	-13.0 -7.0	1 2
⑦	新日鉄バース岸壁(民営)	250	-7.5	2
⑧	西ふ頭1号～2号岸壁	130 185	-7.5 -10.0	1 1
⑨	西ふ頭3号岸壁	350	-12.0 (-14.0)	1
⑩	西ふ頭コンテナ岸壁	350	-14.0	1
⑪	南ふ頭木材岸壁(計画)	240	-12.0	1
⑫	南ふ頭木材1号～2号岸壁	370	-10.0	2
⑬	東ふ頭1号岸壁	280	-13.0 (-14.0)	1
⑭	中央ふ頭東1号～2号岸壁	520	-13.0	1

3 新潟港コンテナ航路

港表-3 新潟港外国コンテナ航路の一覧表 (平成20年4月現在)

航路名	配船	寄港地
釜山航路		
興亜海運 H6.7 (H20.4 改編)	週1便 (金)	新潟-秋田-釜山-富山-新潟
高麗海運 H3.9 (H20.3 改編)	週1便 (水)	新潟-秋田-釜山-金沢-富山-新潟
東京船舶 H18.8	週1便 (火)	新潟-苫小牧-釜山-富山-新潟
長錦商船(シノコー) H19.6	週1便 (火)	新潟-直江津-富山-敦賀-釜山-新潟
中国・釜山航路		
南星海運 H13.5 (H20.2 改編)	週1便 (金)	新潟-苫小牧-八戸-富山-釜山-光陽-大連-青島-釜山-新潟
南海海運 H18.12 (H20.2 改編)	週1便 (月)	新潟-苫小牧-函館-釜山-光陽-寧波-上海-釜山-新潟
高麗海運 H20.1	週1便 (水)	新潟-酒田-釜山-蔚山-光陽-上海-寧波-釜山-金沢-富山-新潟
STXパソーション H19.10	週1便 (金)	新潟-直江津-富山-釜山-蔚山-光陽-天津新港-大連-釜山-新潟
東南アジア航路		
PIL H3.1 (H17.5 改編)	週1便 (木)	新潟-苫小牧-八戸-仙台-釜山-光陽-基隆-高雄-厦門-香港-シンガポール-香港-高雄-基隆-新潟
中国航路		
神原汽船カンパニー H19.3	週1便 (月)	新潟-小樽-金沢-境港-青島-大連-青島-舞鶴-富山-新潟
神原汽船カンパニー H7.5 (H20.4 改編)	週1便 (火) (木)	新潟-富山-金沢-上海-伊万里-新潟-富山-小樽-寧波-上海-境港-新潟

港図-3 世界へ広がる航路網



港表-4 入港船舶(平成18年)

(単位:千トン)

年次	合計		外航船		内航船	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成12年	11,731	60,788	1,379	17,186	10,352	43,602
平成13年	11,758	61,804	1,369	17,186	10,389	44,618
平成14年	11,512	61,674	1,446	17,308	10,066	44,366
平成15年	11,771	63,765	1,477	18,583	10,294	45,182
平成16年	11,133	58,484	1,476	16,526	9,657	41,958
平成17年	11,071	58,126	1,597	16,831	9,474	41,295
平成18年	10,871	57,544	1,464	17,212	9,407	40,332

港表-5 国籍別入港船舶(平成18年)

国籍	隻数(隻)	総トン数(千トン)
日本	9,447	44,114
パナマ	410	4,603
マレーシア	32	2,177
シンガポール	95	1,235
韓国	163	634
カンボジア	273	605
ロシア	108	423
その他	343	3,753
合計	10,871	57,544

港表-6 船舶乗降人員(平成18年)

(単位:人)

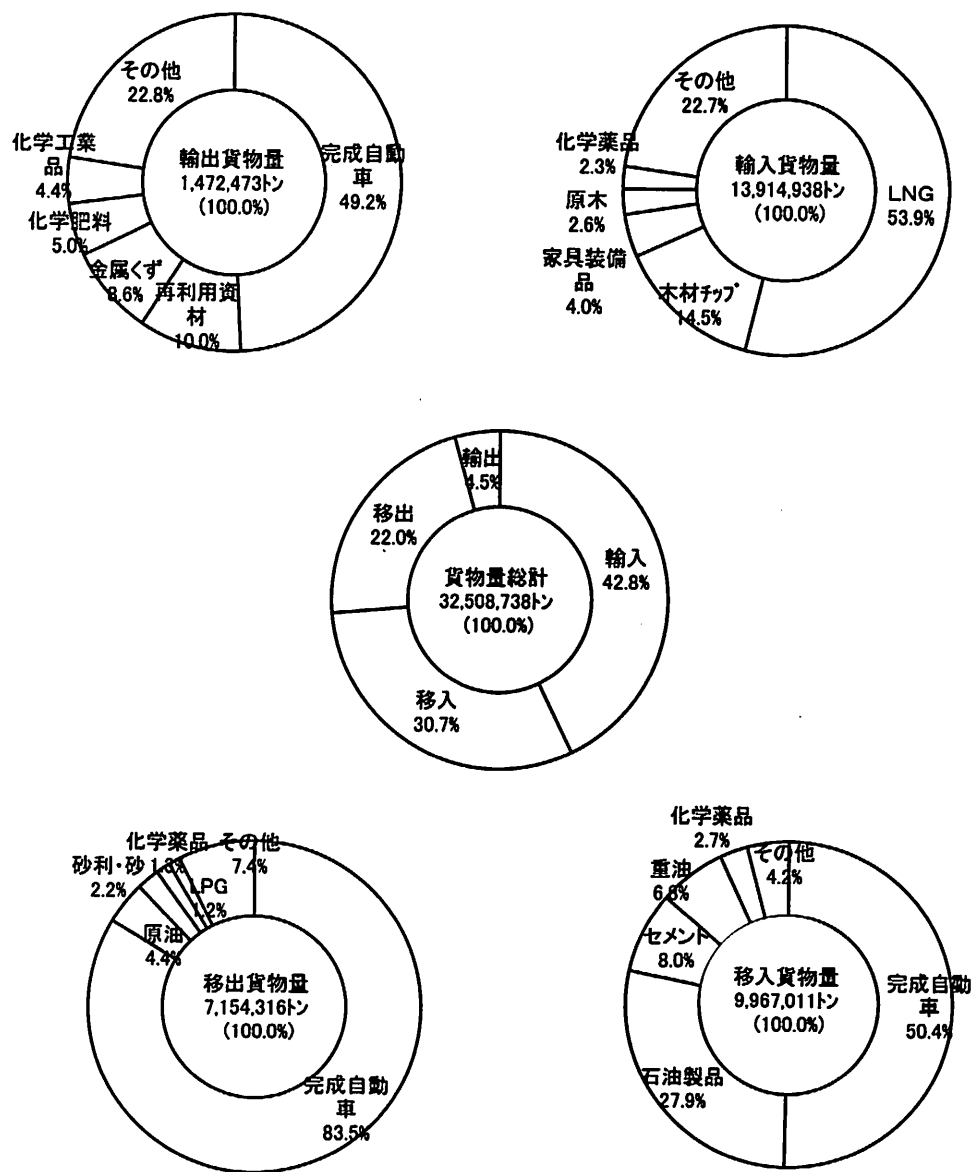
年次	合計			外国航路			内国航路		
	合計	乗船	降船	合計	乗船	降船	合計	乗船	降船
平成12年	1,988,826	999,143	989,683	9,240	4,673	4,567	1,979,586	994,470	985,116
平成13年	1,912,921	963,995	948,926	8,153	4,149	4,004	1,904,768	959,846	944,922
平成14年	1,852,487	935,731	916,756	9,365	4,782	4,583	1,843,122	930,949	912,173
平成15年	1,787,452	906,340	881,112	3,535	1,824	1,711	1,783,917	904,516	879,401
平成16年	1,689,315	854,702	834,613	3,928	2,017	1,911	1,685,387	852,685	832,702
平成17年	1,689,947	849,704	840,243	4,612	2,378	2,234	1,685,335	847,326	838,009
平成18年	1,635,210	823,240	811,970	3,942	2,150	1,792	1,631,268	821,090	810,178

港表-7 出入貨物取扱量(平成18年)

(単位:千トン)

年次	合計			外国貿易			内国貿易		
	合計	輸移出	輸移入	合計	輸出	輸入	合計	移出	移入
平成12年	34,006	8,493	25,513	14,612	423	14,189	19,394	8,070	11,324
平成13年	32,250	7,786	24,464	14,438	551	13,887	17,812	7,235	10,577
平成14年	31,915	7,702	24,213	14,602	604	13,998	17,313	7,098	10,215
平成15年	33,318	7,790	25,528	15,914	665	15,249	17,404	7,125	10,279
平成16年	31,973	8,113	23,860	14,093	744	13,349	17,880	7,369	10,511
平成17年	31,702	8,223	23,479	14,514	1,103	13,411	17,188	7,120	10,068
平成18年	32,509	8,627	23,882	15,388	1,473	13,915	17,121	7,154	9,967

港表-8 出入貨物構成 (平成18年)



港表-9

輸出貨物仕向国別表 (平成18年)

(単位: トン)

仕向国	貨物量
ロシア	735,522
韓国	250,552
中国	225,305
香港	64,840
台湾	42,014
マレーシア	36,454
タイ	27,137
その他34カ国	90,649
合計	1,472,473

港表-10

輸入貨物仕出国別表 (平成18年)

(単位: トン)

仕出国	貨物量
マレーシア	3,442,555
インドネシア	1,704,445
オーストラリア	1,548,367
中国	1,546,701
カタール	1,214,024
アメリカ	733,852
チリ	722,875
その他48カ国	3,002,119
合計	13,914,938

港表-11

外貿コンテナ貨物量（航路別）（平成18年）

（単位：トン）

年次	合計			東南アジア航路			釜山航路			中国航路			北東アジア航路		
	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入
平成12年	1,105,549	172,523	933,026	191,787	34,012	157,775	607,306	130,066	477,240	305,745	8,111	297,634	377	334	377
平成13年	1,246,534	228,755	1,017,779	223,759	46,517	177,242	598,085	155,259	442,826	424,349	26,796	397,553	158	183	158
平成14年	1,491,254	297,691	1,193,563	254,830	60,699	194,131	422,868	131,486	291,382	813,556	105,506	708,050	0	-	-
平成15年	1,574,333	296,785	1,277,548	295,675	61,846	233,829	693,891	196,458	497,433	584,767	38,481	546,286	0	-	-
平成16年	2,161,034	385,178	1,775,856	336,027	69,722	266,305	785,031	219,986	565,045	1,039,976	95,470	944,506	0	-	-
平成17年	2,120,064	438,822	1,681,242	275,945	62,741	213,204	854,005	285,833	568,172	990,114	90,248	899,866	0	-	-
平成18年	2,280,710	494,850	1,785,860	274,247	76,287	197,960	898,281	303,959	594,322	1,108,182	114,604	993,578	0	-	-

注意：県港湾事務所の統計の都合上、釜山と中国航路の入り組みあり

港表-12

外貿実入りコンテナ取扱個数（航路別）（平成19年）

（単位：TEU）

年次	合計			東南アジア航路			釜山航路			中国航路			北東アジア航路		
	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入	計	輸出	輸入
平成13年	63,298	11,844	51,454	10,291	2,373	7,918	37,760	8,660	29,100	15,237	808	14,429	10	3	7
平成14年	72,213	15,190	57,023	11,312	3,026	8,286	42,476	10,864	31,612	18,425	1,300	17,125	0	-	-
平成15年	78,121	15,472	62,649	11,689	2,737	8,952	44,991	11,092	33,899	21,441	1,643	19,798	0	-	-
平成16年	91,179	19,069	72,110	13,110	2,977	10,133	49,650	13,839	35,811	28,419	2,253	26,166	0	-	-
平成17年	100,582	22,206	78,376	12,570	3,071	9,499	43,474	14,630	28,844	44,538	4,505	40,033	0	-	-
平成18年	105,770	24,902	80,868	12,791	3,850	8,941	44,448	15,635	28,813	48,531	5,417	43,114	0	-	-
平成19年	105,861	26,933	78,928	13,270	4,635	8,635	52,988	16,826	36,162	39,603	5,472	34,131	0	-	-

※TEU：20フィートコンテナ（長さ約6m）に換算して表されるコンテナ取扱個数の単位

港湾空港課

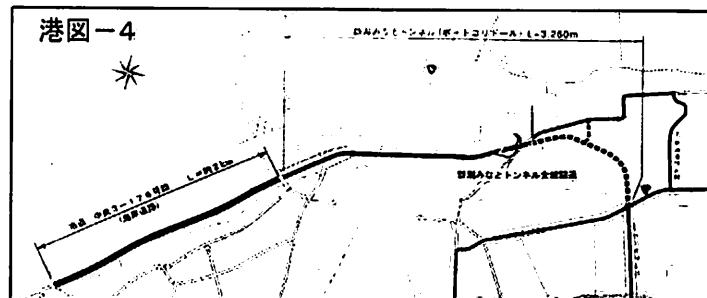
港口部ルート

1) 事業概要

- ①名称:新潟港臨港道路入舟臨港線
- ②起点:臨港道路入舟1号線
- ③終点:国道113号線
- ④延長:約3.2km(うち,沈埋トンネル部 約0.85km)
- ⑤道路構造形態:沈埋トンネル構造(河川横断部)
平面街路形式(陸上部)
- ⑥幅員:26.6m(河川横断部), 25.0m(陸上部)
- ⑦事業主体:国土交通省北陸地方整備局
- ⑧施設管理:新潟県

2) 主な経緯

- ①昭和61年6月 臨港道路として港湾計画に盛り込まれる
- ②昭和62年度～ 運輸省の直轄工事として事業着手(調査・設計等)
- ③平成3年11月 一般公募により愛称決定
・港口部ルート → 水都回廊(ポートコリドール)
・沈埋トンネル → 新潟みなとトンネル
- ④平成12年8月 新潟みなとトンネル貫通
- ⑤平成13年3月 一般公募により立坑名称決定
・左岸 → 入船みなとタワー
・右岸 → 山の下みなとタワー
- ⑥平成14年5月 一部供用開始(起点～市道東1-54号線間)
- ⑦平成17年7月 全線供用開始
新潟みなとトンネルルート図



3) 関連施設

(1) みなとタワー

名称	入船みなとタワー	山の下みなとタワー
建物の特長	新潟の新しいランドマークとして,信濃川を挟んで建つツイン性などを考慮し,全体を貫くイメージで様々な形態を持つ複合物としてデザインされている。	
建築面積	1973.16㎡	1723.69㎡
各階施設	7階:展望室 6階:事務室 5階:機械室 4階:テラスエントランス, 展望テラス, 大階段広場 3階:管制室 2階:電気室 1階:エントランスホール	6階:展望展示室 5階:機械室 4階:テラスエントランス, 展望テラス, 大階段広場 3階:プラザエントランス プラザ, 大階段広場 2階:電気室 1階:エントランスホール

(2) 展望(展示)室

名称	入船みなとタワー展望室	山の下みなとタワー展望展示室
設置場所	入船みなとタワー7階	山の下みなとタワー6階
設置目的	トンネルや港湾施設の監視するため	新潟港に関する知識を広め,みなとまち新潟をPRするため
管理者	新潟県新潟港湾事務所	新潟市(展望展示室及びその附帯施設以外は新潟県)
床面積	約86㎡	約320㎡
展示の状況		新潟市,新潟港について,パネルと情報検索システムで紹介
開館時間	4～5月:午前9時～午後7時, 6～8月:午前9時～午後7時半 9月:午前9時～午後7時, 10～3月:午前9時～午後5時半	

※施設点検日のみ休館

万代島再開発事業

(1)事業目的

日本海大交流時代という来るべき新潟の発展、飛躍の時期において、国際交流拠点としての新潟の地位を高め、さらに世界へ新潟をアピールしていくための先導的プロジェクト。

(2)再開発の区域

- ①所在地 新潟市万代島及び万代島3丁目
- ②面積 約34.3ha(うち、平成15年5月までに整備した区域:約15.6ha)

(3)朱鷺メッセ概要

①新潟コンベンションセンター(県整備施設)

延床面積:約31,000㎡ 地上4階

国際会議場	メインホール	スノーホール	シアター形式で約1,000人
	国際会議室	マリンホール	シアター形式で約550人
	中会議室		3室, スクール形式で約200人
	小会議室		8室, スクール形式で約30人
国際展示場	展示ホール	ウェーブマーケット	7,800㎡ 分割使用も可能
アトリウム	メインエントランス		
エスプラナード	公共歩廊		全長340m

※ペディストリアンデッキ(屋外デッキ:全長340m)

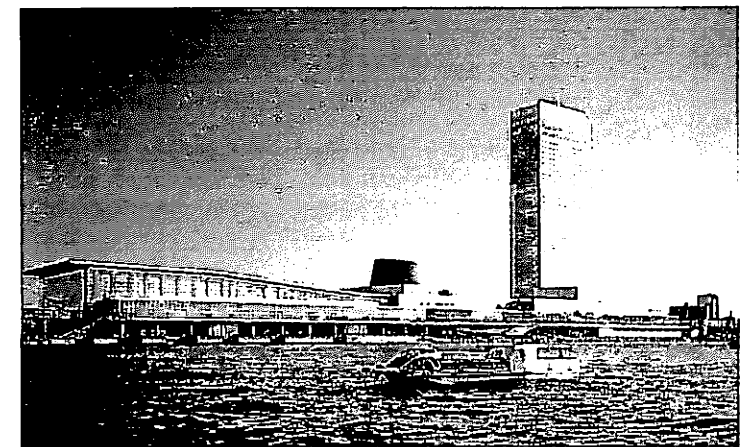
②万代島ビル(ホテル・業務施設:民間参画施設)

延床面積:約52,000㎡ 地上31階・地下1階 高さ140.5m

展望施設	31F	展望室 床面高さ 地上約125m
ホテル	30F	スカイバンケット
	29～22F	客室:203室
	4～2F	フロント, レストラン, 結婚式場など
オフィス	20～6F	オフィス
	2F	飲食店舗等
美術館	5F	新潟県立万代島美術館
共用施設	1F	エントランス

(4)その他の施設

駐車場	立体駐車場, 平面駐車場 : 約2,000台
緑地	リバーフロントパーク, 信濃川ロングプロムナード, 多目的広場, とさめきラーメン万代島



空港

1. 新潟空港航空路線の経緯

- 昭和33. 3. 新潟空港、米空軍の接収解除となり日本政府に返還
- 33. 6. 新潟ー東京間定期路線開設(全日本空輸、40年12月日本国内航空に委譲)
- 33. 8. 新潟ー佐渡間不定期路線開設(富士航空)
- 39. 6. 新潟ー札幌間定期路線開設(日本国内航空)
- 39. 6. 新潟ー大阪間定期路線開設(")
- 42. 6. 小松ー新潟ー丘珠間定期路線開設(全日本空輸)
- 47. 11. 1 新潟空港ターミナルビル新築
- 48. 6. 15 新潟ーハバロフスク間定期路線開設(日本航空 1便/週、エアフロート 1便/週)
- 48. 6. 15 国内定期路線(札幌、東京線)にジェット旅客機就航
- 49. 8. 10 新潟ー佐渡間定期路線開設(日本近距離航空)
- 51. 9. 1 新潟ー大阪線 3便/日
- 52. 6. 1 新潟ー札幌線 夏期 2便/日
- 52. 7. 1 新潟ー名古屋間定期路線開設(全日本空輸 1便/日)
- 52. 10. 1 新潟ー大阪線にジェット便1便就航
- 54. 3. 1 小松ー新潟ー丘珠間定期路線休止(全日本空輸)
- 54. 12. 12 新潟ーソウル間定期路線開設(日本航空 1便/週、大韓航空 2便/週)
- 54. 12. 26 新潟ー仙台間定期路線開設(全日本空輸 1便/日)
- 55. 9. 30 新潟ー佐渡間定期路線廃止(日本近距離航空)
- 55. 10. 1 新潟ー佐渡間不定期路線運航(新中央航空)
- 56. 7. 1 新潟ー福岡間定期路線開設(全日本空輸 1便/日)
- 56. 12. 新潟空港B滑走路2,000mに延長供用開始
- 57. 11. 15 上越新幹線開通(新潟ー東京等に影響する。)
- 58. 9. 1 新潟ー東京間定期路線休止、昭和61年9月廃止(東亜国内航空)
- 59. 3. 1 新潟ー大阪線 4便/日
- 62. 2. 1 新潟ー福岡間定期路線休止(全日本空輸)
- 62. 3. 1 新潟ー名古屋線 2便/日
- 62. 9. 1 新潟ー大阪線 5便/日
- 63. 2. 新潟ーソウル線 大韓航空 3便/週
- 63. 6. 新潟ーハバロフスク線、エアフロート 2便/週
- 平成2. 8. 24 新潟空港拡張整備(B滑走路2,500m延長)工事着工
- 2. 10. 15 新潟ーハバロフスク貨物便 3便/週
- 2. 11. 3 新潟ーソウル線 大韓航空 4便/週(日航とあわせ 5便/週に)
- 3. 1. 24 新潟空港ターミナルビル国際線専用施設完成
- 3. 4. 6 新潟ーハバロフスク、エアフロート 3便/週(日航とあわせ 4便/週に)
- 3. 6. 12 新潟ーイルクーツク間定期路線開設(エアフロート 1便/週)
- 3. 7. 20 新潟ー大阪線、夏期ジェット便 4便/日
- 4. 3. 1 新潟ー仙台間定期路線休止(全日本空輸)
- 4. 11. 20 新潟ー福岡間定期路線再開(全日本空輸 1便/日)
- 5. 4. 1 新潟ーウラジオストク間定期路線開設(エアフロート 2便/週)
- 5. 11. 1 新潟ー小松ーソウル線休止(日本航空)(大韓航空 4便/週に)
- 6. 3. 1 新潟ー広島間コピューター路線開設(J-AIR 1便/日)
- 6. 3. 31 新潟ー佐渡間不定期路線廃止(新中央航空)
- 6. 9. 4 新潟ー関西国際空港間定期路線開設(日本エアシステム 2便/日)
- 7. 2. 3 新潟ー小松間コピューター路線開設(J-AIR 3便/日)
- 7. 11. 1 新潟ー沖根間定期路線開設(全日本空輸 1便/日 季節運航3月迄)
- 8. 3. 28 新潟空港B滑走路2,500mに延長供用開始
- 8. 3. 31 新潟ーハバロフスク線廃止(日本航空)
- 8. 4. 1 新潟ー函館間定期路線開設(全日本空輸 1便/日 季節運航10月迄)

- 平成8. 4. 27 新潟ー佐渡間コピューター路線開設(旭伸航空 4便/日)
- 8. 6. 2 新潟ー女満別間定期路線開設(日本エアシステム 3便/週 季節運航10月迄)
- 8. 7. 11 新潟空港新ターミナルビル開業
- 8. 7. 11 新潟空港運用時間13時間化(7:30~20:30)
- 8. 7. 19 新潟ー札幌間定期路線開設(日本航空 1便/日、11/1~4/30 4便/週)
- 8. 10. 1 新潟ー関西国際空港間定期路線開設(全日本空輸 1便/日)
- 8. 10. 31 新潟ー小松間コピューター路線休止
- 8. 11. 1 新潟ー仙台間コピューター路線開設(J-AIR 2便/日)
- 9. 7. 6 新潟ーグアム定期チャーター便就航(コンチネンタルミクロネシア航空 7/6~9/24 2便/週)
- 9. 11. 4 新潟ー西安定期チャーター便就航(中国西北航空 11/4~11/21 2便/週)
- 9. 11. 24 新潟ー札幌間定期路線休止(日本航空)
- 9. 12. 27 新潟ー花巻間コピューター路線開設(J-AIR 1便/日)
- 10. 3. 21 新潟ー上海/西安間定期路線開設(中国西北航空 2便/週)
- 10. 6. 1 新潟ーハルビン間定期路線開設(中国北方航空 1便/週)
- " 新潟ー函館間定期路線休止(全日本空輸)
- 10. 7. 2 新潟ーグアム間定期路線開設(コンチネンタルミクロネシア航空 2便/週)
- 10. 7. 5 新潟ーウラジオストク線就航(ウラジオストク航空 2便/週)
- 10. 8. 17 新潟ーハルビン線 2便/週
- 10. 7. 17 新潟ー仙台間コピューター路線休止(J-AIR)
- " 新潟ー名古屋間コピューター路線開設(J-AIR 1便/日)
- 10. 12. 1 新潟ー関西国際空港間定期路線休止(全日本空輸)
- " 新潟ー大阪(伊丹)間定期路線開設(全日本空輸 2便/日)
- 10. 12. 19 新潟ーホノルル間定期路線開設(日本航空 1便/週)
- 11. 6. 1 新潟ー旭川間定期路線開設(日本エアシステム 3便/週 季節運航10月迄)
- 11. 6. 14 新潟ーハバロフスク線就航(グリアビア航空 2便/週)
- 11. 7. 16 新潟ー福岡線就航(エアニッポン 2便/日)
- 11. 7. 30 新潟ーイルクーツク線再開(エアフロート・ロシア航空 夏季運航1便/週)
- 11. 10. 31 新潟ーソウル線 5便/週
- 12. 6. 7 新潟ーハルビン線 3便/週
- 12. 7. 1 新潟ー関西国際空港間定期路線休止(日本エアシステム)
- 12. 9. 24 新潟ーハバロフスク貨物専用便再開(エアフロート・ロシア航空)
- 13. 2. 1 新潟ーグアム線 2月~3月 4便/週
- 13. 3. 26 新潟ー上海/西安線 臨時便上海間2便/週増便
- 13. 3. 31 新潟ー花巻線休止(J-AIR)
- 13. 7. 24 新潟ーハバロフスク線(グリアビア航空) 夏季1便増便し、3便/週
- 13. 9. 2 新潟ーソウル線(大韓航空) 機材大型化
- 13. 10. 28 新潟ーハルビン線(中国北方航空) 1便増便し、4便/週
- 13. 12. 1 新潟ー伊丹線(日本エアシステム) 1便増便し、4便/日
- 14. 3. 19 新潟ー佐渡線(旭伸航空) 2機体制によりダイヤリ化
- 14. 3. 31 新潟ーホノルル線(JALウェイズ) 季節運航に変更
- 14. 4. 1 新潟ー名古屋・広島西線(J-AIR) 機材リージョナルジェット化
- 14. 4. 1 新潟ー札幌線就航(日本エアシステム 1便/週)
- 14. 4. 1 新潟ー福岡線就航(日本エアシステム 1便/週)
- 15. 4. 30 新潟ー上海/西安線(中国東方航空) 新潟ー上海間1便増便し、3便/週
- 15. 11. 1 新潟ーホノルル線運休(日本航空)
- 15. 11. 1 新潟ー福岡線休止(日本エアシステム)
- 16. 1. 22 新潟ー女満別線休止(日本航空)
- 16. 1. 22 新潟ー旭川線休止(日本航空)
- 16. 7. 10 新潟ーイルクーツク線再開(シベリア航空 1便/週 季節運航9月まで)
- 16. 8. 1 新潟ーソウル線共同運航開始(大韓航空/日本航空)
- 16. 10. 24 新潟ー羽田線臨時便運航~平成17年1月4日まで(日本航空/全日本空輸)
- 16. 10. 31 新潟ーソウル線毎日運航(大韓航空)
(11月15日から平成17年1月31日まで中越大地震の影響により5便/週運航)
- 16. 11. 1 新潟ー札幌線休止(日本航空)
- 17. 2. 17 新潟ー広島西線休止(J-AIR)
- 17. 2. 17 新潟ー名古屋(小牧)線(J-AIR 2便増便し、3便/日)
- 17. 2. 17 新潟ー名古屋(中部)線開設(全日本空輸 3便/日)
- 17. 10. 1 新潟ー大阪(伊丹)線(全日本空輸)1便増便し、7便/日
- 17. 11. 1 新潟ー大阪(伊丹)線(日本エアコピューター)1便増便し、8便/日
- 18. 2. 16 新潟ー神戸線開設(全日本空輸)2便/日
- 18. 3. 26 新潟ー上海線(中国東方航空)1便減便し、2便/週
- 18. 6. 1 新潟ー神戸線(全日本空輸)1便減便し、1便/日
- 19. 6. 14 新潟ー神戸線休止(全日本空輸)

港表-13

2. 新潟空港利用状況
(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：人、%)

		平成19年度		平成18年度		対前年度比	
		利用者数	利用率	利用者数	利用率	増減	比率
国内線	札幌線	171,397	61.0%	181,023	62.1%	△ 9,626	94.7%
	佐渡線	12,886	56.4%	10,758	47.9%	2,128	119.8%
	名古屋線	134,886	51.5%	147,886	43.5%	△ 13,000	91.2%
	中部国際	88,693	46.8%	98,967	39.7%	△ 10,274	89.6%
	名古屋(小牧)	46,193	63.5%	48,919	53.9%	△ 2,726	94.4%
	大阪線	458,310	58.5%	489,464	53.9%	△ 31,154	93.6%
	伊丹	457,777	58.7%	465,778	56.0%	△ 8,001	98.3%
	神戸	533	14.6%	23,686	31.4%	△ 23,153	2.3%
	福岡線	137,609	59.2%	136,096	56.6%	1,513	101.1%
	沖縄線	49,651	61.9%	54,063	67.1%	△ 4,412	91.8%
	臨時・チャーター便	412	37.0%	—	—	412	—
	国内計	965,151	58.0%	1,019,290	54.1%	△ 54,139	94.7%
	国際線	ハバロフスク線	22,477	62.7%	23,182	63.0%	△ 705
イルクーツク線		—	—	1,298	45.4%	△ 1,298	—
ウラジオストク線		23,386	76.2%	22,989	65.9%	397	101.7%
ソウル線		89,064	63.6%	85,147	61.4%	3,917	104.6%
ハルビン線		36,284	54.9%	36,291	56.8%	△ 7	100.0%
上海線		18,247	59.2%	22,793	75.0%	△ 4,546	80.1%
グアム線		20,801	61.3%	19,438	58.6%	1,363	107.0%
定期計		210,259	62.3%	211,138	62.0%	△ 879	99.6%
チャーター便		(134便)		(173便)		(△39便)	
		17,737	75.7%	27,575	82.0%	△ 9,838	64.3%
国際計	227,996	63.2%	238,713	63.8%	△ 10,717	95.5%	
合計	1,193,147	58.9%	1,258,003	55.7%	△ 64,856	94.8%	

(利用率 = 利用者数 / 提供座席数)

【全体】

平成19年度の新潟空港利用状況は、国内線は一般的に利用者数が減少し、国際線はチャーター便等の減少により利用者が減少した。

全体として、利用率は3.2ポイント上昇、利用者数は対前年度比94.8%の119万3千人となった。

【国内線】

福岡線及び佐渡線が利用者数を伸ばしたほかは低調に推移した。大阪線及び名古屋線は、利用者数が減少した一方で利用率は向上した。

国内線全体では、利用率は3.9ポイント上昇、利用者数は対前年度比94.7%の96万5千人となった。

【国際線】

ソウル線、ウラジオストク線の利用者数が過去最高を記録した。ソウル線は、欧州等への乗り継ぎ利用が拡大したことにより、利用者数を大幅に伸ばした。ウラジオストク線の利用率は定期路線で最も高い76.2%となった。

チャーター便は、台湾便を中心に減少し、利用者数は対前年度比76.9%となった。

国際線全体では、対前年度比95.5%の22万8千人となった。

港湾空港課

港表-14-1

【平成19年度国際チャーター便（アウトバウンド：新潟発）内訳】

目的地	便数	利用者数	目的地	便数	利用者数	目的地	便数	利用者数
済州	2	506	武漢	2	259	ウラジオストク	2	2
瀋陽	2	196	重慶	2	259	バンコク	4	1,310
天津	12	1,770	ウルムチ	1	119	シエムリアップ	4	472
北京	4	665	香港	4	570	チューリッヒ	2	214
青島	4	410	台北	16	2,398	ブダペスト	2	244
西安	6	649	高雄	6	832	ホノルル	5	1,368
上海	2	7	ウランバートル	2	444	合計20地点	84	12,694

港表-14-2

【平成19年度国際チャーター便（インバウンド：海外発）内訳】

出発地	便数	利用者数	出発地	便数	利用者数
天津	4	374	台北	30	2,939
北京	2	213	高雄	6	648
青島	2	248			
西安	4	608			
上海	2	13	合計7地点	50	5,043

3. 新潟空港定期航空路線（平成20年4月1日現在）

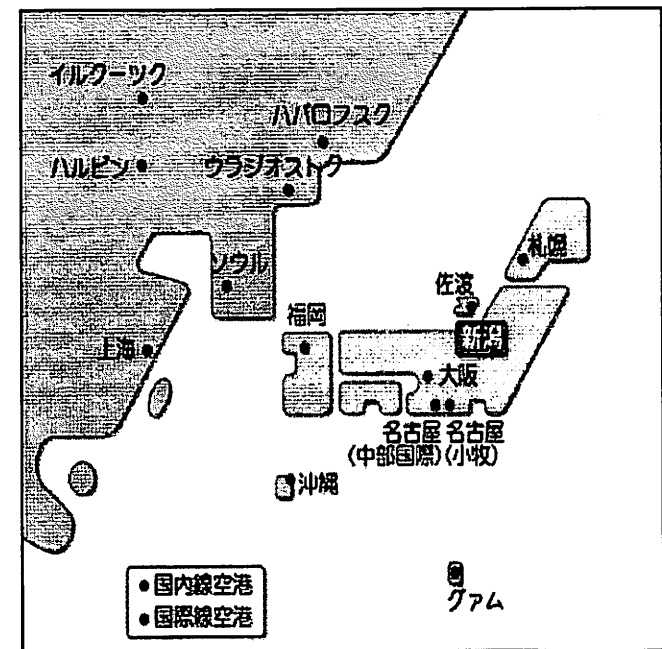
港表-16 ○国内線

路線	航空会社	航空機	座席数	往復	備考
新潟 - 札幌	全日本空輸 (NH)	A320	166席	2/日	6~10月 1往復増
新潟 - 佐渡	旭伸航空 (KY)	BN-2B	9席	2/日	
新潟 - 中部国際	全日本空輸 (NH)	A320 DHC8	166席 74席	2/日	
新潟 - 名古屋 小牧	J-AIR (XM)	CRJ	50席	2/日	
新潟 - 大阪	日本航空 (JL)	MD81 MD90	163席 150席	5/日	
	全日本空輸 (NH)	A320 B737-700 DHC8	166席 136席 74席	4/日	
新潟 - 福岡	全日本空輸 (NH)	B737-500	133席	1/日	
新潟 - 沖縄	全日本空輸 (NH)	A320	166席	1/日	10~5月 運航

港表-17 ○国際線

路線	航空会社	航空機	座席数	往復	備考
新潟 - ハバロフスク	ダリアピア (H8)	Tu-214	160席	2/週	月、金
新潟 - ウラジオストク	ウラジオストク (XF)	Tu-204	140席	2/週	木、日
新潟 - イルクーツク	シベリア (S7)	Tu-154	164席	1/週	運休中
新潟 - ソウル	大韓航空 (KE)	B737-900	188席	7/週	毎日運航 ※共同運航
	日本航空 (JL)				
新潟 - ハルビン	中国南方 (CZ)	A320	156席	4/週	月、水、金、日
新潟 - 上海	中国東方 (MU)	A320	156席	2/週	水、土
新潟 - グアム	コンチネンタル (CO)	B737-800	155席	2/週	火、土

港図-5



4. 航空機騒音防止対策

航空機騒音対策は、大別すると発生源対策、空港構造の改良、空港周辺対策の3つに分けられており、それぞれの対策を総合的に実施することにより、航空機騒音に係る環境基準を達成することになっている。

このうち、発生源対策、空港構造の改良については、空港の設置者である国(国土交通省)が直接実施しているものである。

空港周辺対策については、「公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律」により、住宅防音工事に対する助成措置がとられている。また、住宅防音工事により設置された空気調和機器で、設置後10年以上経過し、機能回復及び再更新工事を行ったものに対して助成している。

港表-18

(単位:件,台,千円)

年度	住宅騒音防止工事					空気調和機器機能回復及び再更新工事					
	工事实施世帯数	国庫補助金	県補助金	市補助金	計	工事实施世帯数	工事实施台数	国庫補助金	県補助金	市補助金	計
52~6	1,993	5,299,908	20,165	20,195	5,340,268	1,413	2,444	810,843	184,782	184,782	1,180,407
7	1	2,226	0	0	2,226	112	199	65,636	14,674	14,674	94,984
8	4	17,021	499	499	18,019	28	49	16,159	3,784	3,784	23,727
9	4	11,566	224	224	12,014	19	32	11,623	2,683	2,683	16,989
10	4	16,946	334	334	17,614	9	14	5,271	1,124	1,124	7,519
11	4	7,527	10	10	7,547	43	75	19,320	5,484	5,485	30,289
12	1	5,709	188	188	6,085	22	41	9,351	2,756	2,756	14,863
13	0	0	0	0	0	39	81	17,393	4,802	4,802	26,997
14	0	0	0	0	0	86	241	51,395	13,995	13,995	79,385
15	0	0	0	0	0	112	283	38,220	11,430	11,430	61,080
16	1	2,690	81	81	2,852	211	467	58,699	16,004	16,005	90,708
17	0	0	0	0	0	234	472	55,010	9,357	9,357	73,724
18	1	4,931	174	174	5,279	167	352	41,524	6,948	6,948	55,420
19	0	0	0	0	0	115	235	26,110	4,465	4,465	35,040
合計	2,013	5,368,524	21,675	21,705	5,411,904	2,610	4,985	1,226,554	282,288	282,290	1,791,132

